

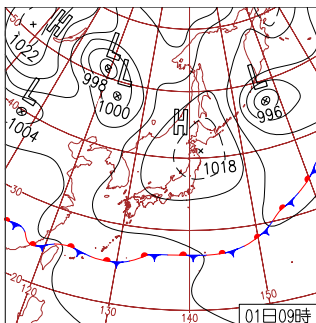
日々の天気図

No. 232

2021年 6月

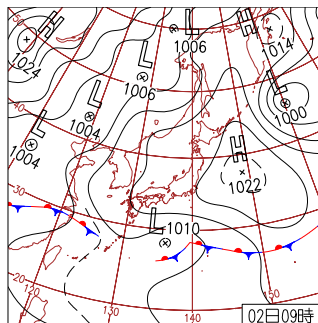
- ・4日、低気圧や前線の影響で広範囲で大雨。北日本を中心に強風も。
- ・17～18日、前線の影響で沖縄本島は大雨。床上浸水や土砂災害発生。
- ・28～30日、沖縄本島で大雨。29日は線状降水帯発生。土砂災害多発。
- ・西～北日本で少雨、多照。北日本の日照時間は6月1位を更新。

(気象庁大気海洋部予報課)



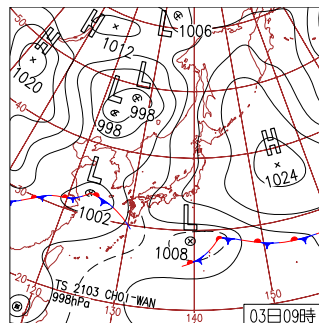
1日(火)福岡市等、アジサイ開花

西日本～北日本は広く高気圧に覆われて日中は概ね晴れ。最低気温は北海道で氷点下の所があった一方、最高気温は西日本中心に高くなり、福岡県久留米33.8℃など8月並の所も。



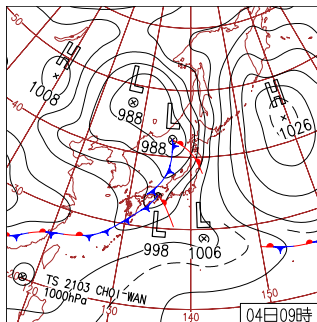
2日(水)九州から次第に雨

梅雨前線の影響で沖縄・奄美～東日本太平洋側は概ね曇り。九州では雨の降り出す所も。日本の東の高気圧に覆われた北陸～北日本は概ね晴れ。横浜市など4地点でアジサイ開花。



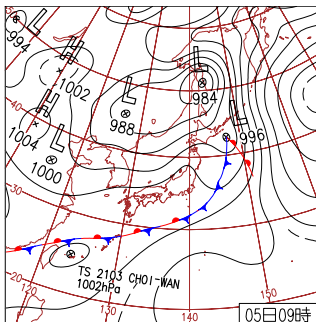
3日(木)西日本では雨

前線を伴った低気圧が東シナ海から日本海に進み、西日本では所々で雨。一方、東日本～北日本は日本のはるか東の高気圧に覆われ概ね晴れ。京都市、和歌山市でアジサイ開花。



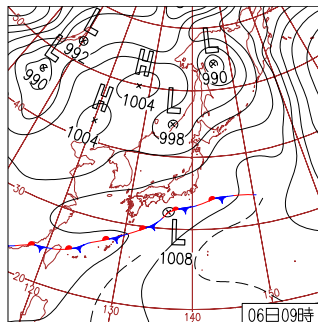
4日(金)全国的に荒れた天気

前線を伴った低気圧が日本海と西日本～東日本を進み、全国的に荒れた天気。北海道目黒で日降水量257mm、北海道増毛で最大瞬間風速31.3m/sは、いずれも6月1位。



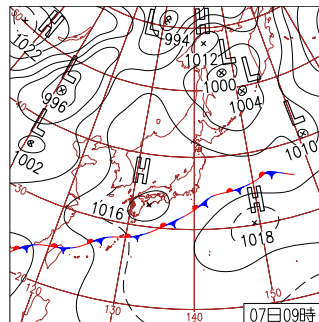
5日(土)台風第3号温低化

台風第3号が先島諸島を北東進、15時に東シナ海で温帯低気圧化。沖縄県与那国島で53mm/1hの非常に激しい雨。一方、北日本を中心に晴れて、最高気温が真夏並の所も。



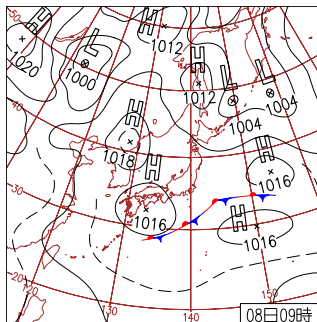
6日(日)南西諸島や北海道で雷

梅雨前線近傍の南西諸島は大気の状態が不安定で終日雷雨。西～東日本太平洋側は前線上の低気圧の影響で日中を中心に雨。北海道は日中の昇温と上空寒気の影響で午後から雷雨。



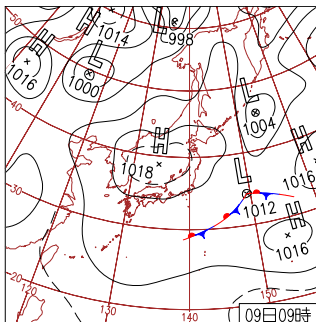
7日(月)沖縄県と那国島で大雨

梅雨前線が南西諸島から日本の東に停滞。沖縄・奄美で雨となり、沖縄県野野で75.5mm/1h。西日本～北日本は高気圧に覆われて概ね晴れたが、太平洋側では午前中曇りや雨の所も。



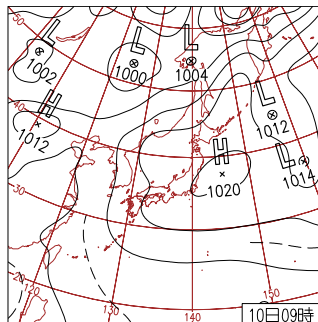
8日(火)東京で今年初の真夏日

西日本～東日本太平洋側は高気圧に覆われて晴れ。最高気温は静岡県天竜34.3℃など、関東以西の235地点で真夏日。関東～北日本は上空の寒気や気圧の谷の影響により所々で雨。



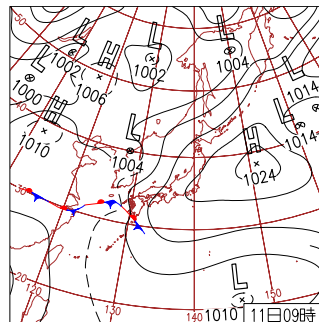
9日(水)全国初の猛暑日

西日本～北日本は高気圧に覆われて概ね晴れ。福岡県久留米で最高気温35.6℃など、九州の3地点で今年に入り全国初の猛暑日。南西諸島では暖かく湿った空気の流入により雨。



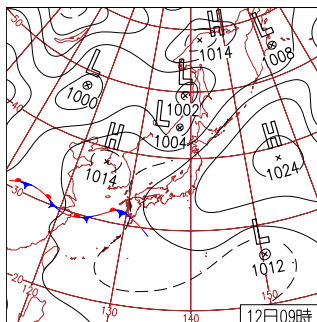
10日(木)北海道、今年初の真夏日

引き続き西日本～北日本は高気圧に覆われて概ね晴れ。全国325地点で真夏日を記録し、特に北海道で平年差大。南西諸島～九州南部では、暖かく湿った空気の流入で雨の所も。



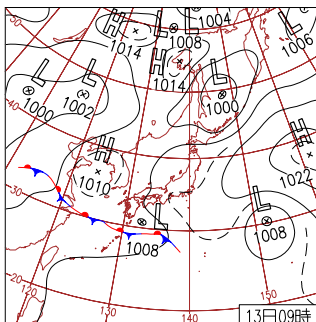
11日(金)北日本で気温上昇

高気圧が日本の東を東進。沖縄と東日本～北日本は高気圧に覆われ日中は概ね晴れ。北日本の最高気温は15地点で6月1位。西日本は高気圧西側で湿った空気が流入し次第に雨。



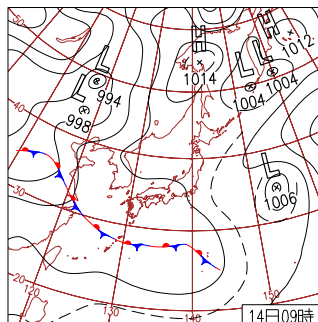
12日(土)九州付近に前線停滞

梅雨前線が九州付近に停滞。西日本は雨の所が多く九州南部は大雨。鹿児島県屋久島で60.5mm/1h、宮崎県都農で日降水量208mm。東日本～北日本は概ね曇り。沖縄は概ね晴れ。



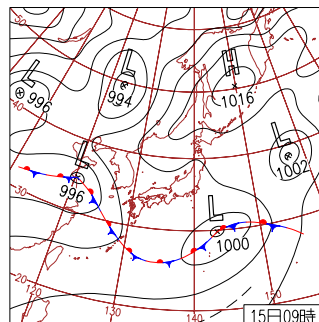
13日(日)九州南部などで大雨

前線が九州南部・奄美付近に停滞。湿った空気の影響で西～東日本で雨。広島県君田70mm/1h、鹿児島県天城66mm/1h、宮崎県都農59.5mm/1hは6月1位。北陸地方梅雨入り。



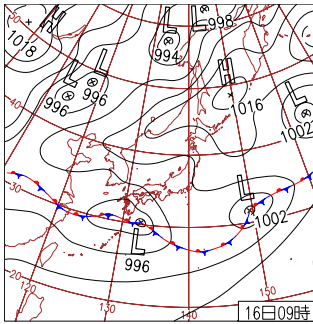
14日(月)関東甲信で梅雨入り

関東甲信地方で平年より7日遅い梅雨入りの発表。南西諸島は梅雨前線の影響で、西日本～北日本は上空の寒気の影響で雷雨。山形県と北海道で記録的短時間大雨情報を発表。

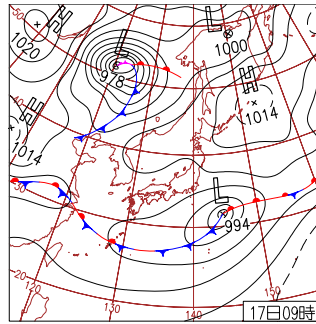


15日(火)全国所々で大雨

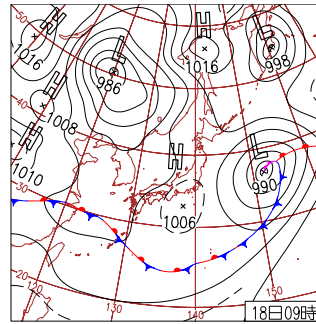
梅雨前線に近い沖縄県は雨。西日本～北日本は晴れた所が多かったが、上空寒気の影響により午後を中心に各地で雷雨。沖縄県や岩手県では、記録的短時間大雨情報の発表も。



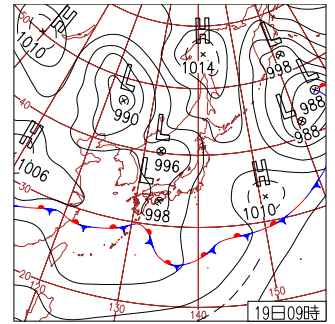
16日(水)大気不安定状態続く
西日本は前線と低気圧の影響で雨。東日本～東北は上空の寒気と湿った空気の影響で広い範囲で雷雨。鹿児島県尾間の88.5mm/1hと秋田県笹子の49mm/1hは6月1位。



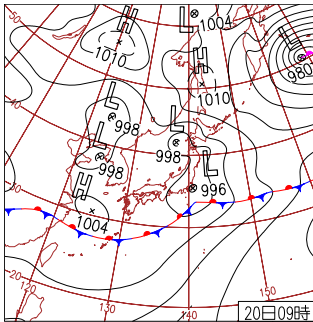
17日(木)沖縄で大雨
沖縄は梅雨前線の影響で大雨。沖縄県糸数で日降水量151.5mm。西日本～北日本は晴れや曇りで、東日本を中心に上空寒気の影響で雷雨。「顕著な大雨に関する情報」の運用開始。



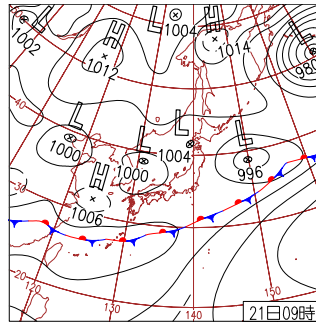
18日(金)奄美市でアジサイ開花
沖縄・奄美は前線の影響により所々で雨。西日本～東日本は気圧の谷の影響で次第に雨。関東～東北や北海道の日本海側・オホーツク海側は、高気圧に覆われて概ね晴れ。



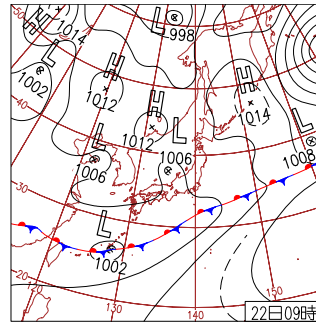
19日(土)東北地方梅雨入り発表
日本海と西日本～東日本太平洋沿岸を低気圧が東進し、西日本～東北は雨。東海では日降水量100mm以上。沖縄・奄美でははじめ晴れたが前線の南下で夜は雨。北海道も夜は雨。



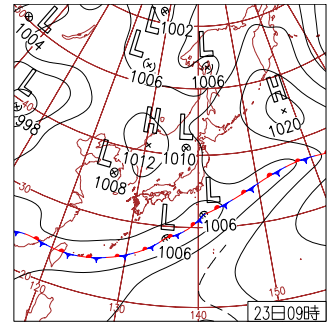
20日(日)西日本を除いて概ね雨
南西諸島は梅雨前線の影響で雨。関東付近を東進した低気圧や湿った空気の影響により関東は所々で雨。北海道は低気圧の影響で曇りや雨。西日本は高気圧に覆われ晴れ間も。



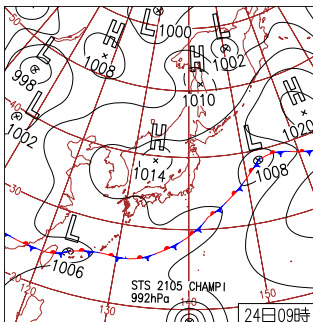
21日(月)大東島、非常に激しい雨
梅雨前線が南西諸島付近に停滞。沖縄県北大東では観測史上1位となる74mm/1hの非常に激しい雨。九州～北日本は緩く高気圧圏内で日中は晴れや曇り。仙台市でアジサイ開花。



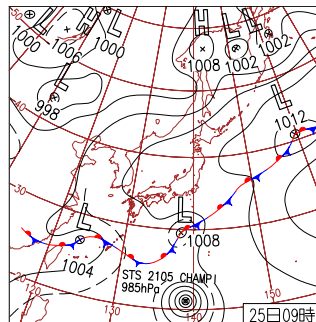
22日(火)東日本～東北で雷雨
沖縄・奄美では、梅雨前線が停滞し曇りや雨。西日本～東北は曇りや晴れ。東日本～東北は上空の寒気の影響により午後所々で雷雨。高気圧に覆われた北海道は概ね晴れ。



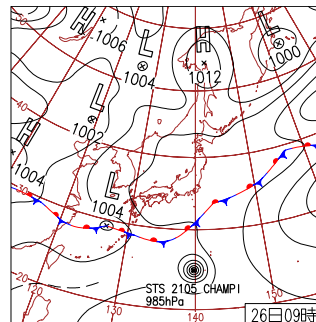
23日(水)台風第5号発生
梅雨前線は引き続き南西諸島付近から日本の南海上に停滞。南西諸島や東海～東北にかけては所々で雷雨。一方、西日本や北海道は概ね晴れたが、午後には雷雨の所も。



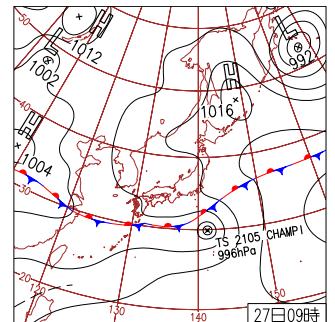
24日(木)全国各地で雷雨
南西諸島付近に梅雨前線が停滞し、八重山地方では激しい雨。一方、上空の寒気の影響で西日本～北日本は所々で雷雨。栃木県黒磯の63.5mm/1hは6月1位。



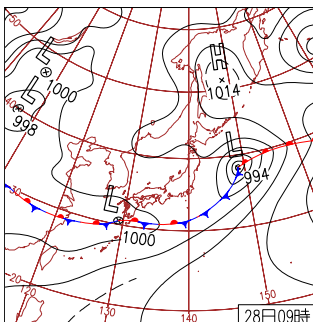
25日(金)西～北日本で雷雨
梅雨前線に近い沖縄・奄美は曇りや雨。西日本～北日本は気圧の谷や上空の寒気の影響で、午後を中心に所々で雷雨。群馬県では、記録的短時間大雨情報の発表も。



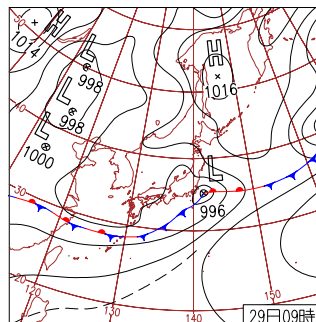
26日(土)東日本～東北で雷雨
沖縄～西日本は、低気圧や梅雨前線の影響で雨や曇り。東～北日本は高気圧に緩やかに覆われ晴れや曇りで、上空の寒気の影響により所々で雷雨。台風第5号は小笠原諸島の西を北上。



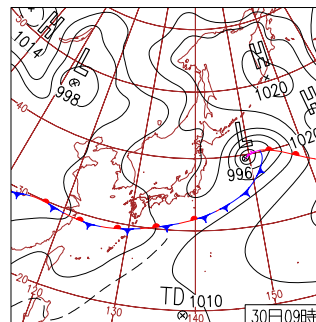
27日(日)南西諸島に前線停滞
沖縄～東日本は、梅雨前線や低気圧の影響で曇りや雨。沖縄では局地的に激しい雨を観測。北日本は、オホーツク海の高気圧に覆われて北海道を中心に晴れ。



28日(月)北海道で局地的大雨
前線や湿った空気の影響で沖縄・奄美～九州南部を中心に所々で雨。北海道では上空寒気が流入し大気の状態が不安定、記録的短時間大雨情報を発表。台風第5号は温帯低気圧に。



29日(火)沖縄で線状降水帯発生
梅雨前線に向かって暖かく湿った空気が流入。沖縄本島では線状降水帯が発生し、全国初の「顕著な大雨に関する情報」を発表。西～北日本では上空寒気の影響により所々で雷雨。



30日(水)関東気温上がらず
梅雨前線に近い沖縄本島で非常に激しい雨。関東は雨が断続しほとんどの地点で最高気温が25℃に届かず。関東以外は気温が上がり、西日本や東北日本海側等で真夏日に。